

平成 27 年 9 月 30 日

「クレジットカード産業とビッグデータに関するスタディグループ」を設置します

経済産業省は、クレジットカード産業におけるビッグデータ等の利活用に向けての課題、実現に向けた取組等について検討・協議するため、「クレジットカード産業とビッグデータに関するスタディグループ」を開催します。

5 回程度を開催し、年度内を目処に、報告書のとりまとめを予定しています。

1. 背景

訪日外国人のインバウンド需要の喚起等に向けてキャッシュレス化の更なる普及が進められている中、キャッシュレス決済に伴う消費データの有効活用により、新たな産業・ビジネスの創出や、地域における訪日外国人を含めた消費活性化などが期待されます。

また、本年 6 月に閣議決定された「日本再興戦略」改訂 2015 において、キャッシュレス決済に伴い得られるビッグデータの利活用を促すための環境整備について検討する旨が盛り込まれたところです。

そこで、キャッシュレス決済に伴い得られるビッグデータ利活用に向けて実務的な検討・協議をするため、クレジットカード事業者、ビッグデータ関係事業者、有識者、ネットワーク事業者、機器メーカー等で構成される「クレジットカード産業とビッグデータに関するスタディグループ」を設置いたします。

2. 今後の予定

(1) 第 1 回スタディグループの日時等

日時:平成 27 年 9 月 30 日(水)13:30~15:30 (開場 13:00)

場所:経済産業省本館 17 階第 2 特別会議室

※委員各位による率直かつ自由な意見交換を確保する必要があることから、非公開といたします。また、報告書については、公表を予定しています。

(2) 第 1 回協議会の議題

- クレジットカードにおけるビッグデータ利活用の現状

※第 2 回以降に予定している議題

- 消費インテリジェンスを巡る環境変化と新しい利活用の動き
- クレジットカードデータの新たな位置づけと利活用イメージの整理
- 実現に向けた政策課題について(データの整備、個人情報保護法への対応等)
- 今後のクレジットカード業界の姿

(3) 委員

別紙をご覧ください。

(企業名のみ)

(本発表資料のお問い合わせ先)

商務流通保安グループ 商取引・消費経済政策課長 三浦

担当者: 黒須、飯塚

電話:03-3501-1511(内線 4211)

03-3501-6683(直通)

第1回 クレジットカード産業とビッグデータに関するスタディグループ 委員

(1)クレジットカード事業者

株式会社クレディセゾン

株式会社ジェーシービー

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

三菱UFJニコス株式会社

(2)ビッグデータ関係事業者

株式会社アイリッジ

株式会社ヴァリユーズ

株式会社カスタマー・コミュニケーションズ

大日本印刷株式会社

(3)有識者

舟橋 哲 立正大学 法学部 学部長

松尾 豊 東京大学大学院 工学系研究科 准教授

◎守口 剛 早稲田大学 商学学術院 教授

渡辺 努 東京大学大学院 経済学研究科 教授

(4)その他

一般社団法人日本クレジット協会

株式会社NTTデータ

株式会社野村総合研究所

日本電気株式会社

※◎は座長

(五十音順)